(款) 9. 教育費

(項) 4. 社会教育費

提出課

教育委員会

(目) 2. 公民館費

(水) 3. 秋月貝		(点) 号, 压去状月貝				
					(単位:千円)	
事 業 名	岸本公民館文化祭開催事	岸本公民館文化祭開催事業				
事業の種別	長期継続事業又は定例的	事業				
重要事業の 根拠計画等	事業根拠となる計画名称・ 計画項目					
INVESTIGATION OF	関係法令 例規					
前年度予算額	本年度予算額	財源内訳		財源内訳		
刊 中 及 了 异 領	平中及了异領	国•県支出金	起債	その他	一般財源	
272	271				271	

## 【事業概要及び必要性又は目的】

岸本公民館きないや祭の一環として、岸本地区文化祭を開催し、保育所園児、小中学生、公民館教室、一般住民の方の作品を展示し、町民及び周辺地域の方に鑑賞していただくことにより、生涯学習の発表の場の提供及び文化意識の高揚を図る。

#### 【事業の内容】

96千円 報償費(出品者参加賞) 81千円 需用費(消耗品費、ボランティア昼食代、賄材料費) 役務費(白布クリーニング代) 13千円 委託料(パネル設置業務委託料) 66千円 15千円 使用料及び賃借料(リユース食器使用料)

計 271千円

#### 【本年度の計画効果】

開催予定日:11月15日(土)16日(日)、開催場所:岸本公民館、岸本小学校体育館 事業の内容:岸本公民館教室、岸本地域の保育所園児・小中学生、一般町民の作品展示及び行政展。また、合唱団等の発表会、茶道教室によるお茶 席、各種団体等による出店、きないや祭実行委員による豚汁等無料配布を行う。

(款) 9. 教育費

(項) 4. 社会教育費

(目) 2. 公民館費

(単位:千円)

事 業 名	岸本地区運動会					
事業の種別	長期継続事業又は定例的	長期継続事業又は定例的事業				
重要事業の 根拠計画等	事業根拠となる計画名称・計画 項目					
(区)(四) 中	関係法令·例規					
前年度予算額	本年度予算額		財源	内訳		
<u></u> 削叶及了异碘	平十尺 1 异钡	国・県支出金	起債	その他	一般財源	
661	325				325	

#### 事業概要及び必要性又は目的】

岸本地区の町民総スポーツの中心的な事業として、実行委員会方式で運動会を開催し、岸本地区の老若男女に各集落単位で参加していただき、地域の 連帯感、親睦を深める。

#### 【事業の内容】

負担金補助及び交付金(岸本地区運動会補助金)

325千円

## 【本年度の計画効果】

開催予定日:10月5日(日)、開催場所:町民岸本グラウンド

実行委員会で協議し決定する。競技補助員として中高生にもボランティアを呼びかける。

(款) 9. 教育費

(項) 4. 社会教育費

提出課

教育委員会

(目) 2. 公民館費

(水人)	3. 狄月貝		(快) 4. 红云叙月复		(H) Z. Z.	(単位:千円)
	事 業 名	岸本公民館生涯学習支援	事業			
	事業の種別	長期継続事業又は定例的	事業			
	重要事業の 根拠計画等	事業根拠となる計画名称・ 計画項目				
		関係法令·例規				
	前年度予算額	本年度予算額		財源	内訳	
	削牛及丁昇領	平十尺 1 异钡	国・県支出金	起債	その他	一般財源
	155	574				574

#### 【事業概要及び必要性又は目的】

子どもから高齢者までを対象に、各種講座行事等を開設し、生涯学習の機会を提供する。 また、生涯学習の機会拡充を目的に、八郷小学校を会場として図書館とも連携した公民館事業「出前公民館」を実験的に展開し、地区の学習活動及び コミュニティの活発化を図る。

#### 【事業の内容】

#### ○個別事業の概要・予算内訳

1. 高齢者教室(松栄学級)

高齢者を対象に、町外研修、講演会等を開催し、生きがいと健康づくりを図る。(年間10回)

報償費(講師謝金等) 57千円 462千円 使用料及び賃借料(町外研修バス借上料) 小 計 519千円 1

#### 2. 成人講座(男性講座を成人講座に統合)

成人を対象に、各種講座を開催し、生涯学習の機会の提供と交流を図る。(年間5回程度)

報償費(講師謝金)	19千円	
需用費(消耗品費)	3千円	
	22千円	2

#### 3. 子ども体験活動

小中学生を対象に、自然体験・郷土学習などをとおして、豊かな心や地域への愛着心の醸成を図る。(年間6回程度)また、各公民館教室では、夏休み 中に小中学生を対象にした教室を開催する。(年間延15教室)

報償費	費(講師謝金)	19千円	
需用數	費(消耗品費)	3千円	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	22千円	(3)

#### 4. 家庭教育支援事業

保育所・小中学校・その他関係団体と連携し、親子で参加・体験できる事業を開催し、親子の対話を増やし、家族の絆を深める。(年間2回程度)

報償費(講師謝金)	9千円	
需用費(消耗品費)	2千円	
	11千円	4

合計(①+②+③+④) 574千円

## 【本年度の計画効果】

子どもから高齢者まで、様々な世代に学びの場を提供し、自身の成長、生きがいや仲間づくりに寄与する。

提出課

教育委員会

(款) 9. 教育費

(項) 4. 社会教育費

(目) 2. 公民館費 (単位・千円)

					(十匹・117)	
事 業 名	溝口公民館生涯学習事業					
事業の種別	長期継続事業又は定例的	長期継続事業又は定例的事業				
重要事業の 根拠計画等	事業の根拠と なる計画名称 及び計画項目					
	関係法令•例規					
前年度予算額	財源内訳 本年度予算額 財源内訳					
刊十尺了异似	平午及了异顿	国•県支出金	起債	その他	一般財源	
853	1,366				1,366	

#### 【事業概要及び必要性又は目的】

地域課題、社会的課題の解決に向けて学習の場を形成し、地域主体のコミュニティづくりと地域を支える人材や団体を育成し支援する。年代に応じた多様な学習機会を提供し、住民の自発的な生涯学習活動を支援するとともに、学習成果が地域に生かされる環境づくりや仕組みづくりに取り組む。

#### 【事業の内容】

○高齢者教室(貴寿美学園) 60歳以上の高齢者を対象(年間12回程度)

高齢者を対象に、町外研修、講演会、実習等を開催し、生きがいと健康づくりを図る。

52 千円 242 千円 報償費(講師謝金等) 自動車借上料(バス借上料) 294 千円 (1)

○成人講座

成人を対象に、ものづくり講座等を開催し、学習と交流を図る。(年間4回程度) 報償費(講師謝金) 39 千円

39 千円 53 千円 需用費(消耗品費) (2) 計 92 千円

○家庭教育支援教室

子育支援センター、子育サーケルと連携し子育支援に関わる地域住民の育成を図る。(年間2回程度) 報償費(講師謝金) 23 千四

需用費(消耗品費) 14 千円 (3) 37 千円 計

○子ども体験活動 夏休み・冬休み期間に、小中学生を対象とした体験教室を開催する。各種同好会と連携した高齢者との交流事業、専門家による様々な体験活動 を計画し、子どもの豊かな心や感性の育成を図る。

報償費(講師謝金) 85 千円 需用費(消耗品費) 75 千円 自動車借上料(バス借上料) 220 千円 (4) 計 380 千円

○町民運動会溝口地区大会

溝口地区住民の健康維持と親睦を深めるため、運動会を開催する。実行委員会方式で実施する。

負担金補助及び交付金(溝口地区運動会補助金) 353 千円 ⑤

○溝口公民館まつり

・日公氏館まつ9 公民館教室・同好会のメンバーを中心に実行委員会を組織し、一般住民の参画を進める。公民館教室・同好会における学習や活動の成果を発表する場を提供する。また、体験教室を開催し芸術・文化の交流と親睦を図る。 3月開催 報償費(講師謝金、作品出展参加賞) 126 千円 126 千円 61 千円

(6)

使用料及び賃借料(リユース食器使用料、器具借上) 23 壬円 210 千円 計

> 合計(1)~(6) 1.366 壬円

#### 【本年度の計画効果】

子どもから高齢者まで、様々な世代に学びの場を提供し、自身の成長、生きがいや仲間づくりに寄与する。

提出課

教育委員会

930 千円

(款) 9. 教育費		(項) 4. 社会教育費		(目) 2. 公民館費	費 (単位:	壬田)
事 業 名	二部公民館生涯学習事業				(半匹・	114/
事業の種別	長期継続事業又は定例的	事業				
重要事業の 根拠計画等	事業の根拠と なる計画名称 及び計画項目					
	関係法令・例規	<u>i</u>				
前年度予算額	本年度予算額		財源区		án H+3E	
446	1 1 2 2 3 1 1 1 1	国・県支出金	起債	その他	一般財源	930
446 事業概要及び必要性又 <i>l</i>						930
む。 【事業の内容】 事業費 ○高齢者教室(多々	会を提供し、任氏の自発的が な楽学園) 60歳以上の高 象に、町外研修、講演会、実	齢者を対象 年間10回程	呈度	生かされる環境づくりや仕組み	(**)くり(こ4火り和止	
	「謝金、賞品) ほ(世紀)(白動東(世 L 紀))			46 千円		
	賃借料(自動車借上料)		小計	242 千円288 千円		
	こ居住する女性を対象 年間	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •				
町内に居住っ	する女性を対象に、町内外の	<b>开修、各種講習会、ものづ</b>	くり教室等を開催し、女性の気	<b>主きがいと健康づくりを図る。</b>		
報償費(講師 需用費(消耗 使用料及び <u>)</u>			131	40 千円 16 千円 231 千円	] ] ]	
			小計 3等の事業を開催し、子どもの	287 千円 豊かな心や感性の育成を	2	
報償費(講師 需用費(消耗			1.31	47 千円 29 千円	]	
			小計 の開催、また、体験コーナー・農	76 千円産物販売等を行い、地域住民		
需用費(消耗 役務費(白布	が謝金・ボランティア謝金・参 E品費、食糧費、印刷製本費 「カリーニンク・手数料) 賃借料(リユース食器使用料)			162 千円 81 千円 10 千円 26 千円 279 千円	] ] ]	

合計(①+②+③+④)

# 【本年度の計画効果】

子どもから高齢者まで、様々な世代に学びの場を提供し、自身の成長、生きがいや仲間づくりに寄与する。

提出課

教育委員会

(款) 9. 教育費

(項) 4. 社会教育費

(目) 2. 公民館費 (単位:千円)

					(十二:111)	
事 業 名	日光公民館生涯学習事業					
事業の種別	長期継続事業又は定例的	長期継続事業又は定例的事業				
重要事業の 根拠計画等	事業の根拠となる計画名称及び計画項目					
	関係法令•例規					
前年度予算額	本年度予算額	財源内訳				
刊十尺了异似	平午及了异顿	国•県支出金	起債	その他	一般財源	
362	577				577	

#### 【事業概要及び必要性又は目的】

地域課題、社会的課題の解決に向けて学習の場を形成し、地域主体のコミュニティづくりと地域を支える人材や団体を育成し支援する。年代に応じた多様な学習機会を提供し、住民の自発的な生涯学習活動を支援するとともに、学習成果が地域に生かされる環境づくりや仕組みづくりに取り組む。

#### 【事業の内容】

○高齢者教室(日光学園) 60歳以上の高齢者を対象 年間10回程度

高齢者を対象に、町外研修、講演会、実習等を開催し、生きがいと健康づくりを図る。 報償費(講師謝金、賞品代) 需用費(消耗品費) 使用料及び賃借料(自動車借上料) 10 千円 231 千円 小計 260 千円 ①

○世代間ふれあいセミナー 年間5回程度

各種団体等と連携し夏休みのお楽しみ事業や冬見つけ等の事業を開催し、子どもの豊かな心や感性の育成を図るとともに、幅広い年代の世代間交流を図る。

 報償費(講師謝金)
 35 千円

 需用費(消耗品費)
 11 千円

 小計
 46 千円 ②

○ふるさと学級 年間4回程度

日光地区に伝わる食・歴史・文化を後世に伝えるとともに、地域の再認識と活性化を図る。 報償費(講師謝金) 30 千円 需用費(消耗品費) 6 千円

○公民館まつり

第2回健康と食のまつり

11月開催 日光地区運動会の代替事業

小計

第46回日光ふるさとまつり 3月開催

ふるさとまつりでは実行委員会を組織し、地域住民や公民館教室生徒等の作品を展示するとともに、体験コーナー・農産加工品の販売等を行い、地区住民及び地区外からの来場者との交流・親睦を図る。

36 千円 ③

また、廃止となった日光地区運動会の代替事業として、昨年に引き続き健康と食を中心とした地区住民の集まるイベントを開催する。

報償費(講師謝金、賞品代) 95 千円 需用費(消耗品費、食糧費、燃料費、賄材料費) 96 千円 使用料及び賃借料(リユース食器使用料) 44 千円 小計 235 千円 ④

合計(①~④) 577 千円

#### 【本年度の計画効果】

子どもから高齢者まで、様々な世代に学びと交流の場を提供し、自身の成長、生きがいや仲間づくりに寄与する。